

AKITA BANK

秋田銀行 ディスクロージャー誌〈情報編〉

REPORT 2018



〈対 談〉 SPECIAL CROSSTALK
クルマが運ぶ秋田の未来

◎トップメッセージ

◎〈特集〉「中小企業・地域産業への支援」

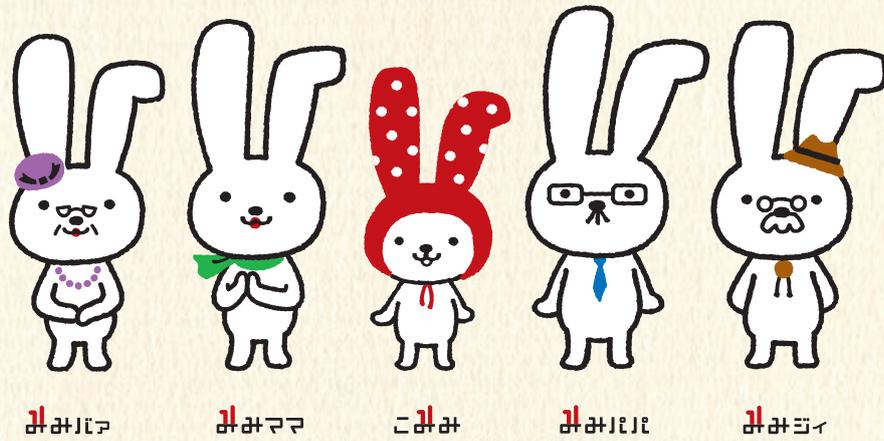
◎〈特集〉「成長分野への取組み」

◎地域情報 秋田県北秋田市 鷹巣

◎トピックス あきぎんの2017年度

◎業績ハイライト

◎店舗ネットワーク/ATMネットワーク



みみり一家



目次

- 02 トップメッセージ
- 04 〈特集①〉中小企業・地域産業への支援
- 08 〈特集②〉成長分野への取組み
- 14 〈対 談〉クルマが運ぶ秋田の未来
- 18 〈地域情報〉 秋田県北秋田市 鷹巣
世界一の大きさを誇る大太鼓の街
- 20 〈トピックス〉「あきぎんの2017年度」
- 22 〈業績ハイライト〉収益性・健全性／資産の健全化／
預金・預り資産の状況／貸出金の状況
- 26 〈店舗ネットワーク／ATMネットワーク〉

Profile 〈あきぎん〉の概要 (平成30年3月31日現在)

名 称	株式会社 秋田銀行 The Akita Bank, Ltd.	発行済株式数	18,093千株
本店所在地	秋田県秋田市山王三丁目2番1号	自己資本比率	10.75%(国内基準)
創業	明治12年(1879年)1月	長期格付	A+(JCR)
預金・譲渡性預金	2兆6,948億円	従業員数	1,396名
貸出金	1兆6,761億円	店舗数	本支店・出張所97か所 (秋田県内80、秋田県外16、インターネット1)
資本金	141億円		



AKITA
BANK
REPORT

「地域経済の質の向上」と
「住みよい地域社会の創造」を通じて、
地域とともに発展する銀行を
目指してまいります。

TOP MESSAGE

取締役頭取

新谷 明弘

Akihiro Araya



皆さまには、平素より秋田銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行に対するご理解を一層深めていただきたく、「AKITA BANK REPORT」を作成いたしました。本誌では、当行の経営方針、地域やお客さまへの取組み、平成29年度の業績などについてご紹介しております。ご高覧のうえ、ご参考にしていただければ幸いです。

さて、急速に進む人口減少と少子化・高齢化は当行が主たる営業基盤とする秋田県にとつて最も大きな課題であります。当行では、人口減少に連動して地域経済を縮小させないこと、そして高齢化にともない地域の活力が衰退することのないよう、平成28年度から中期経営計画「《あきぎん》みらいプロジェクト」において、「地域経済の質を高めること」、「住みよい地

域社会を創ること」を将来に向けて実現していく経営課題として取り組んでまいりました。

計画2年目にあたる平成29年度は、お取引先の企業価値向上を通じて地域経済の「底上げ」をはかるため、お取引先の経営課題解決に対する取組みを強化いたしました。県内企業同士のM&Aを支援した事例では、お取引先との対話を通じた事業内容への深い理解をベースとし、「事業領域の拡大」と「後継者不在」という双方のニーズをつなぎ、企業価値向上と地域ブランドの継承を実現いたしました。

また、当行では輸送機、再生可能エネルギー、アグリビジネス、医療介護および観光の5つの産業・事業分野を将来の成長分野と位置づけ、この5つの分野の成長を通じて地域の経済規模を拡大させていく取組みを

進めてまいりました。再生可能エネルギーにおいては、当行と地元企業が連携し、総額150億円の大型風力発電事業を着工いたしました。アグリビジネスでは畜産事業者に対して生産規模の大幅な拡大と効率化を支援いたしました。観光産業においても、地域資源を活かした温泉施設の事業拡大や再生を支援したことに加え、当行の台北駐在員事務所が台湾からの集客に関して「秋田犬ツーリズム」と緊密に連携をはかるなど、県内各地の経済循環の拡大や交流人口の増加に取り組んでまいりました。

一方、住みよい地域社会の創造では、「長活き」をキーワードとして高齢化が進行しても活力を維持できる地域づくりに取り組んでまいりました。「学び」を通じ、シニア世代の活躍や社会参加を応援する「あきぎん長活

き学校」において、大森山動物園「あきぎんオモリンの森」など外部団体との連携により、学びの幅を広げました。また、秋田駅東口エリアにおいて「スポーツ・健康を通じて多世代が元気に暮らせる地域づくり」をコンセプトとする街づくりが現在進行されており、スポーツアリーナやスポーツ整形クリニックを核として、健康増進や居住者の増加を目指してまいります。

平成30年度は、中期経営計画の最終年度にあたります。中期経営計画を着実に遂行するとともに、地域経済の活性化や地域社会の発展に向けて、役員一丸となって全力を尽くしてまいります。今後とも、皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域活性化戦略

中小企業・地域産業への支援

SPECIAL ISSUE



外部環境と課題

当行の主たる営業基盤である秋田県では、人口減少と少子高齢化が加速度的に進んでいます。平成30年3月に公表された国立社会保障・人口問題研究所の調査では、2045年には秋田県の人口は現在から40%近く減少し、しかも人口に占める65歳以上の高齢者の割合も50%を超えるという予測が出ています。

人口減少による地域マーケットの縮小、生産年齢人口の減少による働き手不足が懸念されるなかで、本県経済の活力を維持させていくためには、労働生産性および1人あたり所得額を高めること、すなわち、「地域経済の質」を高めていくことが重要となります。

当行の取組み

当行では、「地域経済の質」を高めるための施策に取り組んでいます。具体的には、地域経済の「底上げ」をはかるために、地域経済を担う産業・企業に対する生産効率化支援、販路拡大等による事業成長支援、事業性評価を活用した経営課題解決への支援等を通じて、県内企業の企業価値向上の実現を目指しています。

また、企業のライフステージに応じて、事業成長のみならず、創業、事業再生、事業承継等の支援を包括的に行っています。創業を通じた新たな地域産業の創出から、事業承継による地域雇用・ブランドの継承までサポートを行い、地域経済の活力創出に取り組んでいます。

取り組み事例

他県経営塾との交流



あきた未来塾
県内企業の後継者や若手経営者を支援する「あきた未来塾」を平成23年より毎年開講しています。年7回程度のワークショップを開催し、経営に関して学ぶ場を提供しているほか、現役の受講生と約70名のOB、他県の経営塾生徒との交流も促進し、これからの秋田県経済を支えていく人材育成と人的ネットワークの形成に取り組んでいます。

●当行がメインバンクのお取引先企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数および同先に対する融資額

メイン先数	平成28年度	平成29年度
	うち経営指標等が改善した先数	6,027先
	4,804先	4,908先

メイン先の融資残高	平成28年度	平成29年度
	うち経営指標等が改善した先の融資残高	3,179億円
	2,828億円	2,809億円

(共通ベンチマーク1)

地域活性化戦略



地域産業の競争力強化

当行では、地域経済を担う産業の競争力強化に向け、各産業の中核企業や成長事業に対するさまざまな支援を実施しています。

当行グループ会社である(株)あきぎんりサーチ&コンサルティングでは、取引先企業の経営課題に関する幅広いコンサルティングサービスを提供しているほか、行政と連携した地域活性化に対する業務を行っています。

また、実務経験豊富な7名の専門アドバイザーを採用し、製造業における生産性向上支援、売上拡大を目指す企業に対する販路拡大支援など、幅広い分野において実効性の高いコンサルティングを提供しています。

さらに、地域経済を担う企業の後継者育成を支援する場として「あきた未来塾」を開催し、経営人材の育成と人的ネットワークづくりに取り組んでいます。

取り組み事例

台湾の病院への納入模様



海外進出支援事例
横手精工(株)が製造する手術針の探知機「ニードルハンター」が、平成30年1月に台湾の総合病院に初めて納入されました。「ニードルハンター」はすでに日本では広く導入実績があるものの、台湾の商談会に当行の働きかけで出展したのがきっかけとなり、初の海外輸出に至りました。当行では、今後のさらなる販路拡大を支援していく予定です。

●当行が販路開拓支援を行った先数(成約先)(成約先の重複は1件として集計)

平成28年度	平成29年度	うち地元		うち地元外(海外含む)	
		平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度
48先	57先	3先	4先	45先	53先

(選択ベンチマーク13)

地域活性化戦略



販路開拓支援

取引先企業の事業成長を支援するため、販路拡大をサポートしています。当行97か店のネットワークを活用したビジネスマッチング、海外ビジネスサポート室と台北駐在員事務所を中心とした海外への取引進出支援のほか、東京ビジネスサポートセンターおよび専門アドバイザーによる首都圏企業とのマッチング支援などを実施しています。

また、当行、青森銀行、岩手銀行の北東北3行で各行の取引先企業の情報連携を進め、国内外における商談会を定期的に開催しています。平成29年度は東京およびベトナムで開催し、実効性の高い商談機会を提供しています。

取り組み事例



ビジネスパートナーシッププロジェクト

当行では、事業性評価を活用した地域企業の企業価値向上に対する取組を強化すべく、平成28年度に「ビジネスパートナーシッププロジェクト」ともに創る」を開始しています。本活動では、当行とお客さまが一体となって課題解決に取り組み、お取引先の企業価値向上（売上・利益・雇用の増加）の実現を目指しています。

●当行が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資額、全与信先数および融資額に占める割合

先数	平成28年度	平成29年度
	812先	1,184先
全与信先に占める割合	6.9%	9.7%
融資残高	平成28年度	平成29年度
	2,036億円	2,396億円
全融資残高に占める割合	22.5%	25.7%

(共通ベンチマーク5)

地域活性化戦略



事業性評価を重視した融資

取引先企業との対話を通じて事業内容を深く理解するとともに、今後の事業発展の可能性などを重視し、それぞれの企業に即した円滑な資金供給を実施しています。

また、事業性評価の取組をさらに発展させ、取引先企業の企業価値向上を実現させるための活動に取り組んでいます。対話を通じて共有・蓄積した取引先企業の経営課題に対し、当行が有する様々なソリューションを包括的に提供する態勢を整え、取引先企業の本業支援に力を入れています。

取り組み事例



STARTUP Lab

スタートアップラボ

創業を志す方々の人的ネットワークの形成や、企業から事業成長期における課題解決を支援しています。会員に対しては、事業計画の策定や資金調達、販路拡大の支援などを提供しています。

●当行が関与した創業、第二創業の件数

	平成28年度	平成29年度
当行が関与した創業の件数	55先	73先
当行が関与した第二創業の件数	4先	9先
事業承継支援先数	平成28年度	平成29年度
	77先	83先
M&A支援先数	平成28年度	平成29年度
	53先	58先

(共通ベンチマーク3、選択ベンチマーク14、15)

地域活性化戦略



ライフステージに応じたソリューション提案

創業・第二創業、販路拡大、経営改善、企業再生支援などのライフステージ（創業期・成長期・成熟期・衰退期）に応じたソリューションを提供しています。また、企業のニーズに則したM&Aおよび事業承継支援にも注力しています。



地域の酒を守る × 地域の酒で攻める

当行では、鹿角市内の酒造メーカーであるかづの銘酒(株)と、全国に100店舗以上を展開する外食チェーンの(株)ドリームリンクとの事業承継を目的としたM&Aをサポートしました。

譲渡企業のかづの銘酒は、明治5年創業、現在鹿角市内で営業している唯一の造り酒屋です。田村前社長は65歳を迎えた頃から「地域唯一の酒を守りたい」との想いから事業承継を検討し、後継者を探していました。

一方、譲受企業であるドリームリンクは、以前から食の生産分野への進出を事業構想に入れていたほか、秋田の伝統的な技術・産業を次世代に残したいという経営理念がありました。

かづの銘酒の田村前社長が秋田県引継ぎ支援センターに相談したのをきっかけに、当行がアドバイザーとなり両者のマッチングを進めました。田村前社長の想いとドリームリンクの事業構想・経営理念が合致し、M&Aの実現に至りました。

POINT

1

お取引先の経営理念、事業構想を共有したうえでのソリューション提案
(ビジネスパートナーシッププロジェクト)

2

事業承継問題の解決支援
(ライフステージに応じたソリューション提案)



【(株)ドリームリンクが運営する居酒屋「とっぴんばらりのぶ」】

【かづの銘酒 酒蔵】

USERS INTERVIEW 2

株式会社ドリームリンク
代表取締役社長
村上 雅彦氏
MASAHIKO MURAKAMI

当社では「利益を地域社会の為に使う」という経営方針のもと事業を進めており、その一環として、歴史ある酒蔵を守らなければならないという想いで事業引受けを決断しました。

かづの銘酒の日本酒は、田村さんをはじめ社員の皆さんの良いものを作りたいという想いが伝わる、真面目な日本酒だという印象です。「酒蔵として良い酒を造り続けてきた」事こそが、この蔵の大切な財産であると感じています。

一方で、地元で愛され、絶対的な販売シェアを持つものの、残念ながら域外では広く知られていません。そこで今後は、主力ブランド名は残しつつも、ラベルや瓶などを見直し、日本酒を飲まれる方が興味を抱くような商品づくりをするともに、県外への売り込みや海外進出も視野に入れて販売強化をしていきます。また、秋田ならではの特徴を活かしたウイスキーならびにジン製造も開始する予定です。

秋田銀行には、親身になって対応頂けたと感じているとともに、引き続き秋田の発展のために様々な情報を共有できればと期待しております。

USERS INTERVIEW 1

かづの銘酒株式会社 取締役
田村 清司氏
KIYOSHI TAMURA

事業承継が決まったときは、何より「鹿角の酒を残すことができた」という安堵感を覚えたのが印象に残っています。

実は当社は一時期、当時の経営母体の指示により製造を取り止めていたことがあり、ほかの酒蔵の廃業と重なった結果、鹿角から酒造りが途絶えてしまった時期がありました。その後、地域の方から「地元で造った酒が飲みたい」との声が多く寄せられたため、平成3年に製造を再開した経緯があります。

鹿角の酒蔵が一旦消滅したときの地元の方々の惜しむ声と、逆に当社が酒造りを再開した後の力強い支えを経験してきたものから、「鹿角の酒は無くしてはいけない」という想いを抱きながら、酒造りを続けてきました。

こうした想いもあり事業承継を検討しておりましたところ、秋田銀行のバックアップもあり、素晴らしいパートナーを見つけたことができたと思っています。今後はドリームリンクさんと力を合わせ、地域の味を守りつつも、地域外にも鹿角の味を発信していきたいと考えています。

地域活性化戦略

成長分野への取り組み



再生可能エネルギー

アグリビジネス

輸送機産業

取組み
全体
イメージ

観光産業

医療・介護事業

県内GDPの増加

県内企業の企業価値向上

地域雇用の創出

成長分野への取り組み

「地域経済の質を高める」ためのさらなる施策として、成長分野への取り組みがあります。地域経済を支える産業・企業の底上げに加えて、当行が成長分野と位置づける産業分野への支援を行うことで、地域経済の規模拡大をはかり、本県経済の構造を強化するねらいがあります。当行では、秋田県の地域特性をふまえて、

- 1 観光産業
- 2 風力発電をはじめとする再生可能エネルギー
- 3 アグリビジネス
- 4 医療・介護事業
- 5 航空機・自動車をはじめとする輸送機産業

の5つの分野を成長分野と定め、育成支援に取り組んでいます。

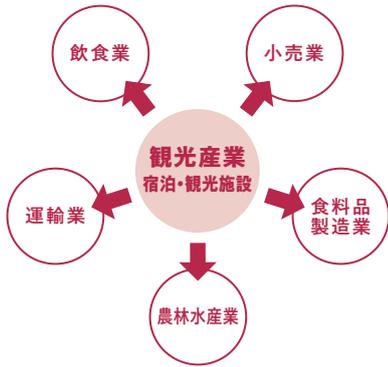
観光産業への取組み

■観光産業の特長

観光産業は、小売業や飲食業などの周辺産業への波及効果が高く、地域の雇用への影響が大きいことが特徴です。観光を通じた交流人口の増加は、人口減少による地域企業の売上減少や雇用減少をカバーし、地域マーケットの縮小を補う役割が期待されています。

また、世界の旅客需要は長期にわたる拡大が見込まれており、日本においても国をあげて観光客の取り込みをはかる観光立国に向けた取組みがスタートしています。

観光産業の波及効果



秋田県には日本の原風景ともいえる豊かな自然、全国一の数を誇る重要無形文化財、良質な食材を活用した様々な郷土料理など多くの観光資源が存在します。また、平成29年の外国人宿泊客数が過去最高の9万8,400人を記録するなど、観光需要の取込みに向けた兆しも見られますが、他県と比較しても十分な水準とは言えず、拡大を続ける世界の観光需要に対し、「秋田の魅力」を効果的に結びつけられていない状況です。

今後、インバウンドを含めた観光需要を取り込んでいくためにも、観光資源を磨き上げるとともに、地域連携によるエリア一体での誘客促進、多言語対応、キャッシュレス、WiFi環境の構築など、受入態勢の整備を進めていく必要があります。

当行の取組み

交流人口の拡大に向けた観光振興支援に取り組んでいます。

1 地域経済循環創造交付金^(注)の活用および事業性評価を重視した融資による観光施設の新事業展開

当該交付金の活用、事業性評価を重視した融資により、観光施設や空き店舗の再生、事業拡大等を支援し、地域経済の循環および交流人口の増加を後押ししています。

平成29年度は4施設への適用実績があり、全国の金融機関の中で最多件数となりました。



本制度を活用して新棟を建設した後生掛温泉

(注) 地域資源を活かした先進的かつ地域経済への波及効果が高い事業に対して、自治体が一部費用を助成する制度。金融機関には事業キャッシュフローの継続的な把握およびコンサルティング機能が求められる。

2 県内DMOとの連携事業促進

県内DMOとの連携により、地域の交流人口増加に向けた取組みを実施しています。DMOに対して当行行員を派遣しているほか、当行台北駐在員事務所を活用した集客策支援なども行っています。

当行が連携している設立済の県内DMO

- (一社)秋田犬ツーリズム
- (一社)男鹿市観光協会(男鹿DMO)
- トラベルデザイン(株)(羽後町DMO)

DMOとは (Destination Management/ Marketing Organization)

「観光地域づくりプラットフォーム」等と表記され、官民が連携して観光振興に取り組む組織を意味します。

DMOには、地域の多様な関係者の合意形成、連携および調整を担い、①エリアとしての独自ブランド(魅力)の確立、②一元的かつ戦略的なPR活動の実施、③地域全体での観光客受入れ態勢の構築を進める役割が期待されています。

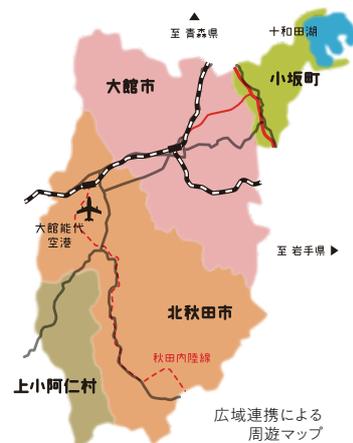


観光客の増加を目指し、大館市、北秋田市、小坂町および上小阿仁村の4市町村が連携し、観光資源をエリアとして効果的に売り込む目的で設立されました。

世界的に知名度の高い「秋田犬」をフック（興味の入口）として、エリアに点在する観光資源を効果的に結びつけ、観光客誘致に取り組んでいます。

当行では行員派遣のほか、台北駐在員事務所を活用して、秋田犬ツウリズムのメインターゲットである「台湾」からの誘客を支援しています。

秋田犬ツウリズムとは

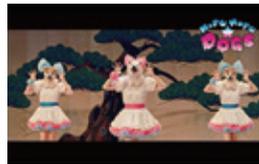


秋田犬ツウリズム活動事例

認知度向上のための取り組み、MOFUMOFU動画を制作し、WEBで発信

有力コンテンツである「秋田犬」と大館エリアを「つなげる」ねらいで制作。動画へのアクセス数は125万を突破し、マスコミなどでも注目されました。メインターゲットである台湾からも90万超のアクセスを得ています。

また、反響を実感した地元の人々が、外国人観光客受入れに協力的になるなど、受入れ態勢づくりにもプラスの影響を与えています。



MOFUMOFU動画

受入態勢整備の取り組み

マーケティングによる情報収集

4市町村における外国人宿泊者数は、平成26年は4,200人余りに留まっていましたが、平成29年には9,300人まで増加しています。

今後とも順調な伸びが期待されています。

当行の取り組み

1 台北駐在員事務所との連携

「秋田犬ツウリズム」では過去2回、当行台北駐在員事務所の紹介により、台湾の旅行会社を招いた商談会を開催しております。本商談会により、具体的に台湾のツアーに組み込まれ、観光客の受入れが進むものと期待されます。当行では今後も事務所を活用して、「台湾」の連携を進めていく予定です。



康楽館(小坂町)の視察

2 行員派遣

秋田犬ツウリズムの設立当初はDMO組織の先駆けであったこともあり、地元の方々に私達の活動を知ってもらい、関心を持っていただくことが大変でした。

しかし、活動を通じて、例えば康楽館、阿仁スキー場、秋田内陸線などエリア内の主要な観光施設で軒並み外国人観光客が増えたほか、飲食店や宿泊施設などでも秋田犬に会える場所が増えるなど、外国人観光客の受入れ意識の高まりを実感しました。

「秋田犬」は他の地域が真似できない人気コンテンツです。この「秋田犬」をフックにこの地域に滞在してもらう、近隣エリアを周遊してもらえるような受入態勢を地域一体となって完成させてほしいと思います。



秋田犬ツウリズム 前事務局長
登利屋 潤
(秋田銀行大館支店 副長)

男鹿DMO

男鹿地域の観光振興

今年度、男鹿DMOの設立、観光複合施設である「オガレ」(道の駅おが)のオープン、JR男鹿駅の新築移転が行われ、男鹿地域一体となった観光振興がスタートしています。



写真は「オガレ」にて撮影。左よりJR東日本秋田支社総務部企画室長外山氏、オガレ(道の駅おが) 駅長山崎氏、男鹿DMO推進室海野事務局員

男鹿の新たな玄関口(オガレ、JR男鹿駅)

男鹿観光の玄関口であるJR男鹿駅周辺の活性化および観光拠点化に向けて、観光複合施設「オガレ」(道の駅おが)とJR男鹿駅がそれぞれオープン、新築移転しました。

JR男鹿駅の移転により、駅とオガレは広場を挟んで隣接するかたちとなり、観光客の利便性向上と駅周辺の賑わい創出が期待されます。



JR男鹿駅の展望デッキ

当行の取り組み

行員派遣(海野事務局員)

男鹿にはあまり知られていない魅力がたくさんあり、特に男鹿の西海岸には、加茂青砂(かもあおさ)をはじめとした海の絶景が広がる場所が複数あります。こうしたスポットとキャンプ・釣り・サイクリングなどのアクティビティを結びつけ、男鹿の魅力が詰まった“新たな観光ルート”を提案していきたいと考えています。



加茂青砂(かもあおさ)

男鹿は海と山の多様な自然景観および豊富な水産資源、ナマハゲに代表される固有の文化や温泉郷を有していますが、観光客は減少傾向にあります。男鹿DMOでは、地域の関係人口を増やすため、地域資源の磨き上げによる商品化、地域一体のプロモーションの実施および受入れ態勢の整備を進め、観光地としての魅力を高めていく役割を担います。

男鹿DMOのねらい

観光商品の開発・PR

「なまはげ」をコアとした
交流ツーリズム

男鹿の自然を活かした
スポーツツーリズム

受入れ態勢の整備

関係人口の増加

再生可能エネルギー

取組み実績



【A-WIND ENERGY 完成予想図】

A-WIND ENERGY

当行と地元企業の共同出資により設立した風力発電事業会社「A-WIND ENERGY」では、風車17基(合計約40MW)、総事業費156億円の風力発電プロジェクトが進行中です。平成31年12月の運転開始に向けて準備を進めています。

世界的な環境規制・意識の高まりにより、再生可能エネルギー分野は拡大が見込まれています。特に風力発電分野に関しては、秋田県は日本屈指の好適地として、沿岸部を中心に大規模風力発電事業が進められており、平成29年3月末時点の風力発電導入量は全国2位となっています。

当行では、プロジェクトファイナンスの組成などを通じ、再生可能エネルギー分野の支援を進めています。

アグリビジネス

取組み実績



【新牛舎の様子】

畜産クラスター事業を通じた生産大規模化支援

畜産事業者の生産規模拡大および効率化を支援するとともに、地域の耕畜連携を促進し、地域ぐるみで畜産の収益性を向上させる取組みを支援しています。

平成29年度は養鶏および養牛事業者の生産規模拡大を支援いたしました。

秋田県は全国6番目の広い県土と恵まれた気候を有しながらも、農業生産額は東北の中でも見劣りする状況にあります。また、農業従事者の高齢化も進行しており、事業の効率化・大規模化が求められています。

当行では、「あきたアグリビジネス研究会」を運営し、生産者同士のネットワーク構築を支援しています。また、畜産クラスター事業へ参画し、農業関連事業者の規模拡大や6次産業化を支援しています。

医療・介護事業

取組み実績



【セミナーの様式】

あきぎんリサーチ&コンサルティングによる専門的支援

病院・介護施設の収益改善や医療法人の事業承継対策等の専門的な支援を実施しています。

また、事業者向けのセミナーや行員向けの研修会において外部専門機関を講師として招聘し、より実務的な情報提供・共有をはかっています。

高齢化が進展する秋田県において医療・介護事業は、その課題解決に向けて成長が見込まれる分野ですが、医療・介護報酬の改定や人手不足など、事業者が抱える課題は多く存在します。

当行では医療・介護事業者への支援として、施設新設における事業計画策定およびマーケット調査を実施しているほか、各種セミナーを開催し、診療報酬改定などの情報を事業者に対して提供しています。

輸送機産業への取組み

輸送機産業の特徴

航空機産業は世界的な旅客需要の拡大により今後も拡大が見込まれています。また、自動車関連産業に関しても、電動化(電気自動車・燃料電池自動車)、IoTの普及等により、異業種からの新規参入のチャンスが広がっています。

多くの部品から構成される輸送機は産業の裾野が広く、地域経済への波及効果が期待されます。当行では、産学官との連携を軸に、輸送機産業の振興に取り組んでいます。

自動車を取り巻く環境の変化

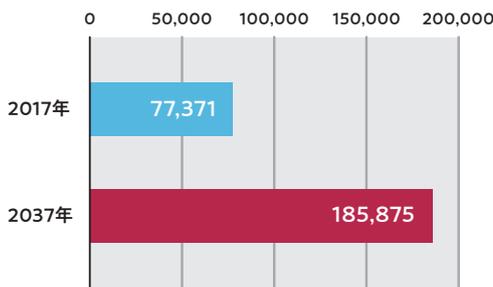
自動車業界「CASE」

- C Connected** 車、インフラ同士が
つながる (IoT)
- A Autonomous** 自動運転化
- S Shared** 共有化
- E Electric** 電動化

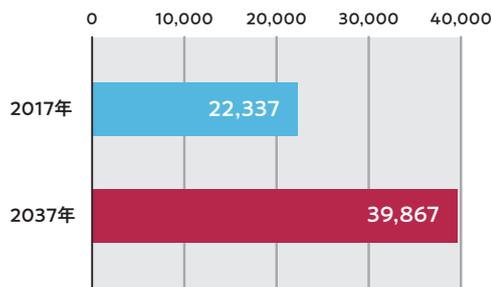
周辺産業のビジネスチャンス

航空機産業の伸び

旅客需要 (億人キロメートル)



ジェット旅客機運行機数



出典：(財)日本航空機開発協会

当行の取組み

1 産学官との連携

次世代の輸送機に欠かせない「①軽量かつ丈夫な部品、②高性能モーター」の量産化技術を産学官連携で開発し、県内での製造拠点化を目指した取組みがスタートしております。当行では行員派遣などを通じ、研究事業の業務運営をサポートしています。

①秋田複合材新成形法技術研究組合 (ANC)

炭素繊維を含む複合材の新たな加工技術開発および県内での製造拠点化を目指し、産学官が連携して研究を進めています。

②あきたリサーチイニシアチブ (ARI)

航空機システムの“電動化”に向けた高性能モーター等の開発および県内での製造拠点化を目指し、産学官が連携して研究を進めています。

2 取引先企業への技術支援

当行専門アドバイザーが中心となり、取引先企業の製造工程見直し等のアドバイスを実施し、生産効率化を支援しています。



アドバイザーによる技術支援

CIAL CROSSTALK

秋田の未来。」

完結(じこうていかんけつ)」という
をお迎えし、「地域産業のこれから」をテーマに、
る可能性などをお聞きました。

自ら動いて工夫する
それが「自工程完結」

頭取・佐々木さんは、「自工程完結」という生産方式を考案され、生産効率化に大きく寄与されました。まずは、「自工程完結」の考え方を聞かせください。
佐々木：「品質は工程でつくりこむ」という考え方を科学的に規定することで自工程完結は生まれました。例えば、検査で不良品を見つけないのではなく、それぞれの工程で不良品を出さないような基準をつくり、それを確認しながら作業を進めれば、不良品は発生しなはずです。

私が自工程完結を初めて大々的に推進したのは、「水漏れ」に関する工程でした。クルマで雨水が漏れることがあつたら大変ですが、稀に起きていました。水漏れの原因となり得る作業は、おおよそ2000。これらの作業をきちつとやらなければ水は漏れてしまうのです。

私はふと疑問を抱きました。そもそも水漏れさせたいと思って働いている人はいないはず。ならば、全員が水漏れの起きない正しい方法を自分で見つけて守ればよいのではないかと。ここで大事なのは「自分で見つける」ということです。各々が自分の受けもつ工程のなかで「これが原因ではないか」と判断できるような基準をまず教えることが大切なのです。

頭取・判断基準を教えるというのは具体的にどういうことですか。

SHINICHI SASAKI

佐々木眞一

トヨタ自動車株式会社 技監
特定非営利活動法人 ITS Japan 会長

PROFILE

佐々木眞一氏 (ささき・しんいち)

秋田県生まれ。1970年北海道大学工学部機械工学科卒業後、トヨタ自動車工業(現・トヨタ自動車)入社。トヨタ自動車 堤工場 品質管理部部长、取締役、常務役員、専務取締役、トヨタモーターヨーロッパ株式会社 取締役社長、トヨタ自動車取締役副社長などを歴任。2018年7月から現職。著書に『現場からオフィスまで、全社で展開する——トヨタの自工程完結』(ダイヤモンド社 2015)などがある。



「クルマが運ぶ

今回はトヨタ自動車において「自工程
生産方式を編み出した秋田出身の佐々木眞一さん
新谷頭取が秋田とクルマが秘め

佐々木…例えば、Aというボディには部品Aを取り付けるべきところ、実は部品Bも取り付けることができる、それが水漏れの原因になる。ここで「気をつけよう」と思うだけではだめで、「これは設計に問題がある。部品Bが取り付けられない構造に変更してもらおう」と自ら提案する——そういう判断を全員ができるようにすること。これが「自分の工程」で「仕事を完結させる」自工程完結です。この考え方を浸透させるのに2年ほどかかりましたが、「水漏れゼロ」を検査の必要がないほど高いレベルで実現することができました。

頭取…自工程完結は不良品の発生を抑えるという側面だけでなく、社員のモチベーションを向上させる面からも、仕事の能率を上げられるということなのです。

製造現場だけではない 頭脳労働の自工程完結

頭取…製造における効率化のヒントをいただきましたが、自工程完結は製造現場だけでなくサービス業や経営の分野にも浸透させることができるのでしょうか。

佐々木…まさにわれわれが今力を入れているところです。例えば、私が講演会をして、その結果をアンケートで評価したところ、多くの人の期待に沿えた話ではなかったことが判ったとします。次回は改善できるとしても、多くの人々に時間を無駄に使わせてしまった結果（損

AKIHIRO ARAYA

新谷明弘

秋田銀行 取締役頭取



地方が疲弊していく状況を 解決する手段として モビリティ(移動性) に可能性があるとと思います

佐々木眞一



失)は取り戻せません。つまり「品質が工程でつくりこめていない」わけです。

ホワイトカラーの仕事は、環境の変化に対応することが使命であり、目的や目標がその都度変わります。そのため、目的や目標をどのように設定するか、そして自分がなすべき仕事の達成レベルに合った業務フローをどう描くかが重要です。話を通しておくべき人物や部署を把握し、どういう順番で意思決定を進めていくかという全体の見取り図が必要です。私は「プロセス設計」と呼んでいますが、適切なタイミングでしかるべき人に判断を仰ぐことで、一からやり直しになる「業務の無駄」がなくなります。

頭取…各自の暗黙知に頼っていると、無駄が多くなるということですか。

佐々木…その通りです。生産現場と違い、ホワイトカラーは全体のプロセスがわからなくても、自分一人で仕事は始められます。ベテランはプロセスを暗黙知としてもっているのです。失敗はしますが、経験の浅い人は失敗につながります。それを避けるには、誰がやってもばらつきが出ない業務マニュアルをつくることも有効です。

頭取…佐々木さんは「PDCAサイクルのなかでもっとも大事なP(計画)」と著書で述べられていますね。「プロセス設計」をより明確に策定することが、サービス業やホワイトカラーの生産性向上につながると思われました。計画の段階で段取りをしっかりとつくりこんで

いく。当行でも強化していかなければならない重要なポイントです。

また、秋田県では今後生産年齢人口の減少が進行し、人手不足が深刻化すると懸念されています。こうした外部環境の変化を考慮すれば、生産性の向上は必須です。製造現場のみならず幅広い分野への応用が利く自工程完結の本質を捉え、地元企業の生産性向上に向けた支援をより一層進めていきたいと思っています。

未来のクルマの ビジネスチャンス

頭取…クルマの未来を見据えると、AIやIoT(Internet of Things)といったデジタル技術の進化にともない、クルマ自体が大きく変わる予感があります。本県では、残念ながら自動車関連産業の集積が東北他県と比較しても遅れている状況ですが、こうした変化により県内企業にも新規参入などの新たなビジネスチャンスが出てくると考えています。

佐々木…自動車業界では「CASE」という言葉を用います。Cは「コネクテッド」です。情報通信技術でクルマと社会インフラがつながることで、クルマからは感知できない情報、例えばビルの中にいるといったことを信号機が読みとり、運転手に注意を促すことができます。ようになり、そのほかにもクルマの運転状況や走行履歴などをリアルタイムで把握できるようになりますので、こ

うした情報を活かしたビジネスが今後台頭してくると思います。

Aは「自動運転」です。自動運転ではセンサーとコンピュータの情報処理が重要ですが、安全を確保していくためには、そのセンサーがどれほど劣化しているかを診断する技術も求められるはず。自動運転の周辺分野で、何が重要になるのかを考えるとヒントが得られます。

Sは「シェアリング」です。カーシェアリングが普及すると、複数の人間が同じクルマを使うので故障のリスクが高まります。カーシェアリングの車両を夜間に点検して故障を未然に防ぐサポートはビジネスになるでしょう。

Eは「電動化」です。将来はエンジンだけで走るクルマは減り、メインの駆動はモーターになるはず。 「電池」の優劣が勝負となります。次世代電池の本命といわれている全固体電池は確立した生産技術が無い状況です。地方の企業であっても固有の技術を磨く、あるいは応用することでチャンスはあると思います。

頭取…今まで自動車業界と関連が薄かった産業にも、ビジネスチャンスが波及するということですね。秋田の産業、企業にとってもいいヒントをいただきました。

本気でやれば 見る目が変わる

頭取：当行では人口減少や高齢化の進

展により地域社会の活力が衰退することのないよう、さまざまな施策に取り組んでいます。将来のクルマは、人口が減り高齢化も進む地域社会のさまざまな課題を解決する役割や機能を持ち得るのでしょうか。

佐々木…地方が疲弊していく現状を解決する手段として、モビリティ(移動性)に可能性があると私は思います。自動ブレーキやレーン逸脱防止といった機能は、高齢者の皆さんの運転をサポートすることになるでしょう。

もう一步踏み込んで、中山間地域の集落間を自動運転のクルマでつなぐこともできます。すべての集落に病院、郵便局、学校などをそろえるのは難しいので、この集落には病院が、隣の集落には郵便局が、さらにその隣には学校がある……というふうにして、自動運転のクルマで巡回するのです。そうすればどの集落に住んでも平等に社会サービスは受けられます。中山間地域は緑があつて水がきれいで景色もいいですから、不自由なく暮らせるならば若い人たちも移り住むはずですよ。

頭取…では、今は個別に動いている、バスや宅配便などのさまざまな種類のクルマを集約して共有化し、コストやロスをなくすることも不可能ではないのですかね。

佐々木…おっしゃるとおりです。人を乗せて集落間を移動するクルマに郵便物や地元の生鮮品も積み、道の駅に出荷することもあり得るでしょう。こう

したことを総合的にマネジメントできれば利益が確保できてビジネスモデルとして成り立つ。今はまだそういう人がいないだけですね。

頭取…若い人たちに期待したいですね。ある本に書かれていましたが「2050年は全世帯の42%が単身世帯で、しかも女性の二人に一人は90歳以上まで生きる時代」とあります。そこで必要となるのは日用品が買えて、相談を受けてくれる人がいる60坪ほどのコミュニティ。そこに自動運転のクルマが停まるようになれば、さらに可能性は広がります。

佐々木…今年1月、当社は移動、物流、物販など多目的に使える次世代電気自動車「e-Palette Concept」を発表しました。周辺のインフラ整備にも取り組みますが、どう運用していくかというソフトウェアについては地域の課題や状況によって千差万別なので、「わが町を守るぞ」という気概のある人に挑戦してもらいたいです。そして、銀行員の皆さんにはチャレンジする人の心の支えになっていただきたい。銀行が認めた人にはポテンシャルがあるはずだと、周囲は見ますからね。

頭取…かつて銀行は過去の業績を重視していましたが、今は各企業の強みを生かし、課題を解決しながら、未来に向けた戦略構築にも一緒になって取り組んでいます。今、秋田ではよい兆しが現れています。日本酒の酒蔵で若い人たちが活躍しはじめているのです。

高齢でリタイアする杜氏さんが増えて「本気で酒づくりをしなければつづけてしまう」と危機感を抱いた若い人たちが立ち上がり、秋田の日本酒は大きく変わりました。

佐々木…秋田の日本酒はおいしいですからね。今のお話のように「本気でやる」ことは大事です。私が自工程完結で水漏れゼロを目指したとき、周囲の目は「勝手にやれば」と冷やかかでした。しかしあきらめずに取り組むうちに「あいつ、本気なんだな」と協力してくれるようになりました。

頭取…よくわかります。本気でやらなければ結果は出ません。私たちも秋田の産業、そして企業が成長するための後押しを、これまで以上に本気で取り組みたいと思います。本日はありがとうございました。



秋田ではよい兆しが現れています
「本気で取り組まなければいけない」
と危機感を抱いた若い人たちが
立ち上がっています

新谷明弘



世界一の大きさを誇る大太鼓の街

鷹巣

t a k a n o s u

北秋田市

秋田県北部中央に位置する北秋田市鷹巣。その大きさからギネス世界記録にも認定されている「綴子大太鼓」が広く知られています。毎年7月14日～15日に開催される伝統行事「八幡宮綴子神社例大祭」で、その音を聴くことができます。例大祭は弘長2年（1262年）に始まったとされ、上町と下町ふたつの集落が徳川方・豊臣方に分かれて一年交代で大太鼓を奉納し、虫追いや雨乞い、五穀豊穣を祈願します。直径3.71メートルの大太鼓を打ち鳴らしながら行進するほか、神社境内では獅子踊りや奴舞いなどの踊りが披露されます。大太鼓は、道の駅たかのす内の「大太鼓の館」で通年見ることができ、ざらりと並ぶ様子は圧巻です。

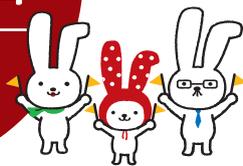
700年以上の歴史を誇る伝統行事が続く一方で、新たなにぎわいの場も生まれています。平成28年4月、まちづくり・子育て・生涯学習・芸術文化などの拠点として「北秋田市民ふれあいプラザコムコム」がオープン。今年3月には入館者数が50万人を突破しました。地元商店街と連携したイベントも開催されており、中心市街地活性化の一翼を担うものとして注目されています。

かつては米代川の川港街として発展してきた鷹巣。現在は、日本海沿岸東北自動車道が開通したほか、角館につながる秋田内陸縦貫鉄道、そして東京便が就航する大館能代空港など、県内有数の交通の要衝でもあり、今後の更なる発展が期待されます。



秋田銀行 鷹巣支店

takanosu



秋田銀行鷹巣支店は平成29年12月に旧店舗敷地内に新築移転オープンしました。

外壁は木質調で温もりある建物となっています。店内には開放感のあるロビーを設け、窓口の待ち時間もゆったりとお過ごしいただけます。また、個別ブースを設置し、資産運用やローンなどお客さまのライフプランについてより快適にご相談いただけるようになりました。

設備面では、外部との段差をなくしたことに加え、座ってご記入いただける記帳台や多目的トイレを設置しており、「秋田県バリアフリー社会の形成に関する条例」に適合した店舗になっています。



TAKANOSU SPOT

伊勢堂岱縄文遺跡

縄文時代後期の環状列石を主体とする遺跡。平成7年、大館能代空港アクセス道路建設に先立つ発掘調査で見られました。直径30メートル以上の環状列石が4つも集中する遺跡は他に例がなく、学術的価値も高いことから平成13年に国の史跡に指定されています。

平成28年にオープンした「伊勢堂岱縄文館」では、伊勢堂岱遺跡や北秋田市内の縄文遺跡から出土した土器・土偶約300点を見ることができます。



北秋田市民 ふれあいプラザ コムコム

多目的ホール、調理実習室、研修室、音楽スタジオなどの貸しスペースのほか、市民が自由にくつろぐことのできる交流広場、乳幼児用の「ねまーる広場」など無料スペースも充実しており、幅広い世代の利用に対応しています。



2017 AKITA BANK TOPICS

あきぎんトピックス

平成29年

5月

「あきた移住・定住
相談窓口」の設置

当行東京支店へ「あきた移住・定住相談窓口」を設置しました。秋田へ移住を希望される方へ各種補助金をはじめとする情報提供に加え、秋田での創業をご検討している方への支援などを行っております。

7月

「Only One
デビットへJCB」
カードの取扱開始

今後さらなる拡大が見込まれるキャッシュレス市場に対応するため、ご利用代金が当行口座から即時引落としとなる「Only One デビットへJCB」の取扱いを開始しました。オンラインショッピングを含めた全国のJCB加盟店でご利用いただけます。



Onlyoneデビット<JCB>カード

10月

「あきぎん」CSR
私募債」の取扱開始

私募債を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部を、地域の学校や医療・福祉施設、環境保全や文化財保護を行う団体等へ寄贈を行う「あきぎん」CSR私募債」の取扱いを開始しました。

「あきぎん」長生き”
健康宣言」の制定



役職員記念撮影

役職員および家族の健康増進と生き活きとした働きやすい職場づくり、秋田県における健康長寿社会の実現に向けた基本方針「あきぎん”長生き”健康宣言」を制定しました。

「秋田—台湾産業連携
ミッション2017」の開催

秋田県および秋田県電子工業振興協議会と共同で、「秋田—台湾産業連携ミッション2017」を開催しました。台湾最大のエレクトロニクス国際見本市「タイロニクス」へ秋田県ブースを設置し、県内企業4社の出展を支援しました。



秋田県ブース(台湾)

11月

北秋田市との「へあきぎん」移住・定住サポートローンの提携に関する覚書」の締結

北秋田市への移住・定住の促進に向けて、「へあきぎん」移住・定住サポートローンの提携に関する覚書」を締結しました。同ローンを利用して移住した方に対し、市が利子を全額補助します。

北秋田市と当行は平成28年6月に「地方創生プロジェクト推進連携協定書」を締結しており、引き続き地方創生の実現に向け協力してまいります。



提携締結式

平成30年 2月

キャラクター通帳・キャッシュカードのデザイン刷新

キャラクター通帳およびキャッシュカードのデザインを刷新しました。当行オリジナルキャラクター「みみより一家」が秋田県の観光名所やお祭りとともに登場し、幅広い世代のお客さまに親しんでいただけるデザインとなっております。



キャラクター通帳デザイン



キャッシュカードデザイン



「へあきぎん」アントレカフェ・「へあきぎん」ビジネスプランコンテスト」の開催

創業・第二創業者（希望者を含む。）を対象とした交流イベント「へあきぎん」アントレカフェ」を開催しました。当日は「秋田トレカフェ」を開催しました。当日は「秋田における持続可能なビジネスモデルの構築」をテーマに、県内外事業者4社によるパネルディスカッションを行いました。また、「へあきぎん」ビジネスプランコンテスト」最終選考会もあわせて開催し、応募総数31プランの中から最優秀賞2プランを決定しました。応募プランの事業化に向けてサポートしてまいります。



コンテスト最終選考会

3月

北東北3行による第2回「Netbixベトナム」ビジネスツアーinホーチミン」の開催

青森銀行および岩手銀行とともに展開する「北東北3行共同ビジネスネット（Netbix）」の一環として、お取引先の海外ビジネス支援を目的とした商談会をベトナム・ホーチミンにて開催しました。



商談会(ベトナム・ホーチミン)

秋田犬ツーリズムとの「地域産業振興連携に関する協定」の締結

地域資源を活用した地域産業振興に向けて協力し、地方創生と地域活性化に寄与することを目的に、一般社団法人秋田犬ツーリズムと「地域産業振興連携に関する協定」を締結しました。本協定にもとづき、大館・北秋田地域の情報発信と地方創生の実現に向けて連携して取り組んでまいります。

収益性・健全性

AKITA BANK REPORT 2018

■ コア業務純益^(※)…69億円

コア業務純益^(※)は、資金利益の減少により、前期比16億円減少し、**69億円**となりました。

用語解説

※【コア業務純益】

銀行の本来業務(預金、貸出、為替、有価証券など)から得られた利益である「業務純益」から、期ごとに特殊な要因で大きく変動する「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券関係損益」を除いたもので、「銀行の基本的な利益」を示します。

■ 経常利益…52億円 当期純利益…40億円

経常利益は、与信関係費用は低水準でありましたが、コア業務純益の減少により、6億円減少の**52億円**となり、当期純利益は5億円減少の**40億円**となりました。

■ 自己資本比率^(※)(単体)…10.75%

平成30年3月末の自己資本比率は、貸出金増加によるリスク・アセットの増加により、前期末比0.27ポイント低下し**10.75%**となりましたが、引き続き国内基準行に求められる4%を大きく上回る水準を維持しております。

用語解説

【自己資本比率】

貸出金などの資産(リスク・アセット)に対する自己資本の割合で、銀行の健全性を示す指標のひとつです。海外に営業拠点を有する銀行は国際統一基準で8%以上、海外に営業拠点を持たない銀行(当行)は国内基準で4%以上を維持することが求められています。

■ 格付け^(※)…A+

当行は、日本格付研究所(JCR)から長期発行体格付について格付けランクの上位に位置する「A+」を取得しております。

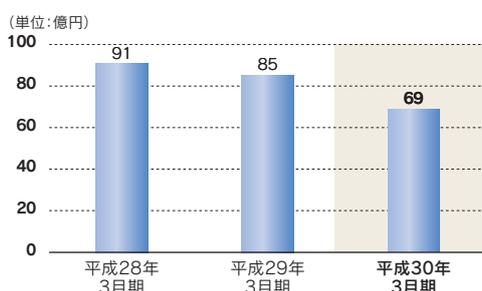
「A」は、「債務履行の確実性は高い」と定義されており、当行の財務内容の健全性が評価されていることを示しております。

用語解説

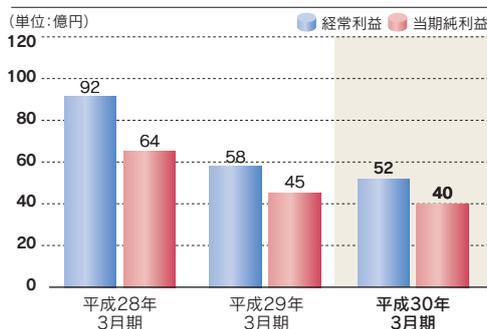
【格付け】

格付けとは企業が発行する債券が「約束通りに元本および利息が支払われる確実性の程度」を利害関係のない第三者(格付け会社)が判断し、その結果を簡潔な記号にしたものです。なお、このランクが上位に位置するほど安全性が高いとされています。

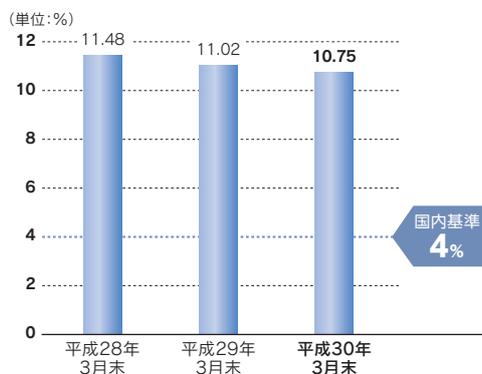
■ コア業務純益の推移



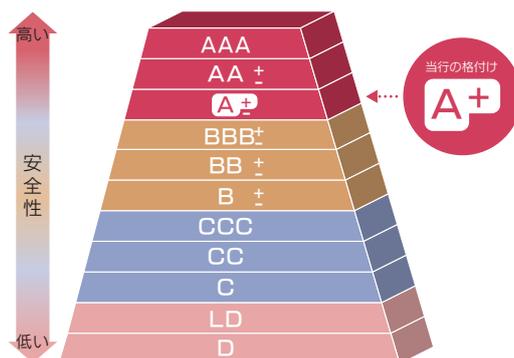
■ 経常利益と当期純利益の推移



■ 自己資本比率(単体)の推移



バーゼルⅢ基準



不良債権への対応

当行では、従来より貸出資産の健全化に積極的に取り組んでおります。具体的には、本部内に設置している「企業経営支援室」をはじめ、各営業店においてお取引先の経営改善に向けた各種支援活動を積極的に行っております。

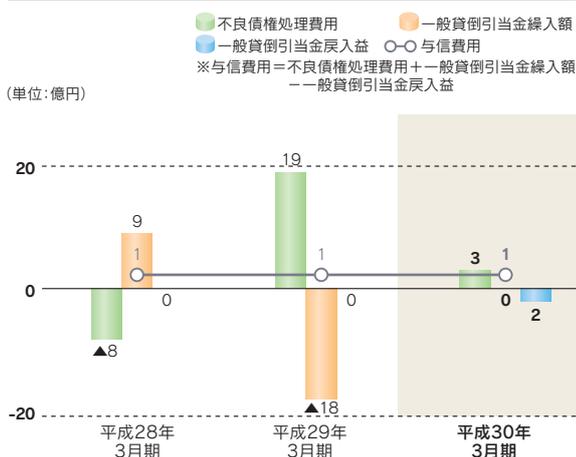
平成30年3月期の与信費用は、お取引先の倒産や業態悪化が低位で推移したため、前年同水準の1億円となりました。

また、平成30年3月末の不良債権額（金融再生法開示債権ベース）は328億円ですが、この不良債権が将来回収不能となった場合の備えである保全額（貸倒引当金、担保・

保証）は291億円であり、その保全率は88.59%と、高い水準を確保しております。

なお、金融再生法開示債権のうち、危険債権および要管理債権は、現在事業を継続されているお取引先への債権であるため、すべてが回収不能に至るものではありません。仮に、金融再生法開示債権がすべて回収不能になった場合、追加で必要な不良債権処理費用は37億円（金融再生法開示債権328億円－保全額291億円）ですが、「利益剰余金」（1,147億円）だけでも十分対応可能な水準です。

償却・引当の状況

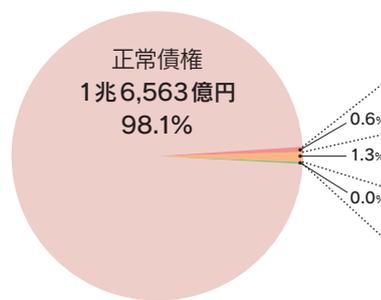


金融再生法開示債権推移



金融再生法開示債権の状況

平成30年3月末現在



金融再生法開示債権に対する保全の状況

(単位: 億円)

区分	残高 (A)	保全 (B) + (C) = (D)			保全率 (%)
		担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	合計 (D)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権(※1)	103	36	67	103	100.00
危険債権(※2)	221	157	29	186	83.89
要管理債権(※3)	4	2	1	2	54.38
合計	328	194	96	291	88.59

注1/単位未満四捨五入 注2/保全率=(D)÷(A)×100

用語解説

※1【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申し立て等の事由により、経営破綻に陥っているお取引先に対する債権およびこれらに準ずる債権です。

※2【危険債権】

お取引先の財政状態および経営成績が悪化し、契約にしたがった債権の元本回収および利息の受取りができない可能性の高い債権です。

※3【要管理債権】

3か月以上延滞債権および貸出条件緩和債権(金利の減免や利息の支払い、元本の返済を猶予した貸出金など)です。

預金・預り資産の状況

AKITA BANK REPORT 2018

■ 預金の状況

個人預金、法人預金、地公体からの預金が増加したことにより、前期末比967億円増加し、**2兆6,948億円**となりました。

平成30年3月末の預金・譲渡性預金残高に占める秋田県内残高の割合は89.4%となっております。

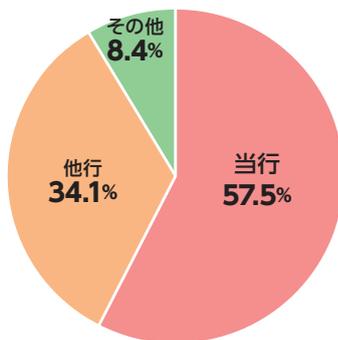
また、秋田県内における当行取引シェアは、57.5%と高い水準を維持しております。

■ 預金残高



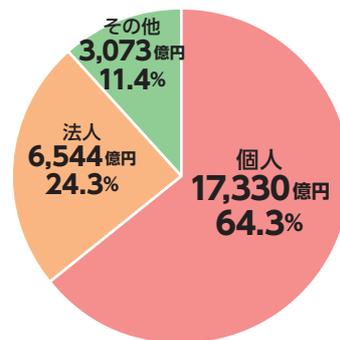
■ 秋田県内シェア(金融機関別)

平成30年3月末



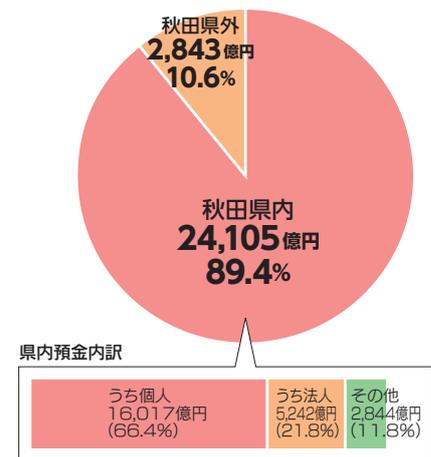
■ 預金者別

平成30年3月末



■ 県内外別

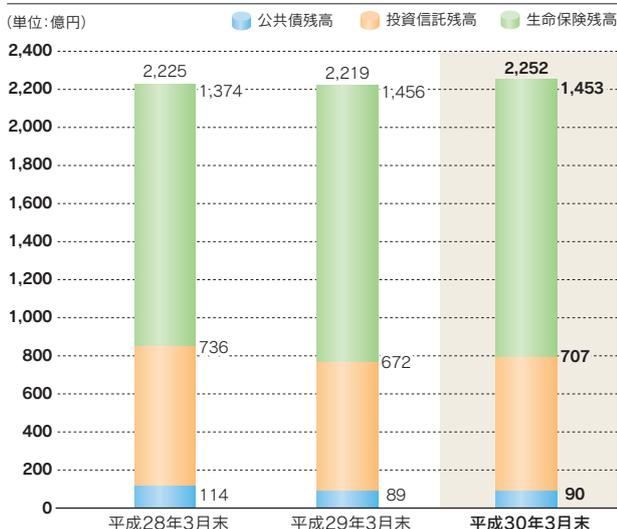
平成30年3月末



●他行／都銀・地銀・第二地銀
●その他／信用金庫・信用組合
●譲渡性預金は含まれておりません。 [資料:預金・貸出金一覧(株)日本金融通信社]ほか]

■ 預り資産(※)残高の推移

■ 預り資産残高の推移



預り資産残高は、生命保険は減少したものの、公共債、投資信託が増加したことから、前期末比33億円増加し、2,252億円となりました。

用語解説 【預り資産】

公共債、投資信託、生命保険など金融商品を総称して「預り資産」と呼んでおります。また、個人年金保険、一時払終身保険を総称して「生命保険」と呼んでおります。

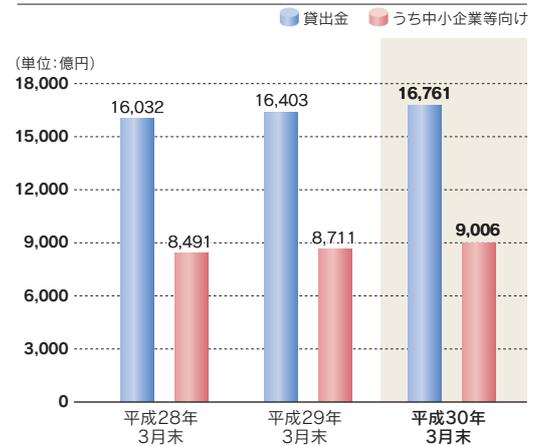
貸出金の状況

事業先向け、個人ローン、地公体向けともに増加したことにより、前期末比358億円増加し、**1兆6,761億円**となりました。

平成30年3月末の貸出金残高に占める中小企業等向け貸出金の割合は、53.7%となっております。

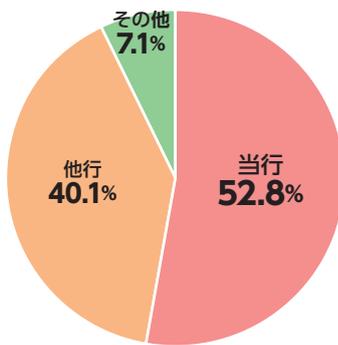
また、秋田県内における当行取引シェアは、52.8%と高い水準を維持しております。

貸出金残高



秋田県内シェア(金融機関別)

平成30年3月末

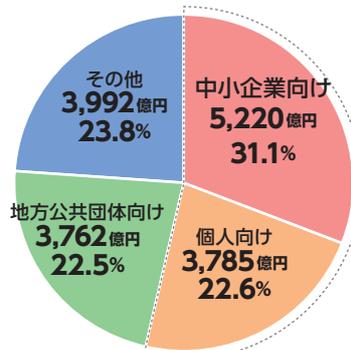


●他行/都銀・地銀・第二地銀
●その他/信用金庫・信用組合

[資料:預金・貸出金一覧(株)日本金融通信社]ほか

貸出先別

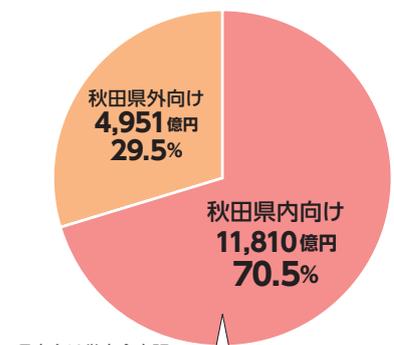
平成30年3月末



中小企業等
向け貸出金
53.7%

県内外別

平成30年3月末



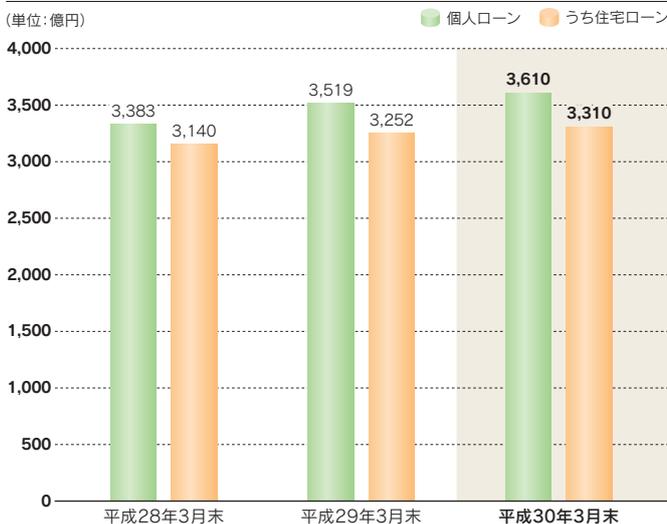
県内向け貸出金内訳

うち中小企業向け 3,686億円 (31.2%)	うち個人向け 3,496億円 (29.6%)	その他(地公体ほか) 4,628億円 (39.2%)
--------------------------------	------------------------------	----------------------------------

個人ローンの状況

個人ローンの推移

(単位:億円)



個人ローンは、住宅ローンが前期末比58億円増加したことを主因として、前期末比91億円増加いたしました。

仙北市

角館支店 仙北市角館町田町上丁4番5 (0187)53-3111 外開 土日 金

田沢湖支店 仙北市田沢湖生保内字街道/上96番地の1 (0187)43-1311 外開 土日 金

仙北郡

美郷支店 仙北郡美郷町六郷字上町63番地 (0187)84-1011 土日 金

横手市

横手支店 横手市田中町1番3号 (0182)32-3150 外開 土日★ 金

横手条里支店 横手市条里一丁目12番21号 (0182)32-2081 土日★ 金

浅舞支店 横手市平鹿町浅舞字浅舞246番地の1 (0182)24-0550 土日

十文字支店 横手市十文字町字本町9番地の2 (0182)42-0081 土日 金

増田支店 横手市増田町増田字石神84番地の2 (0182)45-5271 土日

湯沢市

湯沢・福川エリア

湯沢支店 湯沢市柳町二丁目1番48号 (0183)73-3111 外開 土日★ 金

福川支店 湯沢市川連町字平城下14番地の3 (0183)42-3100 土日

雄勝郡

西馬音内支店 雄勝郡羽後町西馬音内字本町33番地の1 (0183)62-1131 土日

由利本荘市

本荘・岩城町エリア

本荘支店 由利本荘市本荘23番地 (0184)22-0921 外開 土日★ 金

岩城町支店 由利本荘市岩城内道川字新鶴潟3番地の4 (0184)73-3311 土日

本荘東支店 由利本荘市中梵天101番地の1 (0184)24-3363 土日 金

矢島支店 由利本荘市矢島町七日町字七日町43番地の4 (0184)55-3122 土日

にかほ市

仁賀保支店 にかほ市平沢字旭町5番地 (0184)35-2525 土日

象潟・金浦エリア

象潟支店 にかほ市象潟町字四丁目塩越69番地の3 (0184)43-5456 土日

金浦支店 にかほ市金浦字堀切51番地の1 (0184)38-2150 土日

北海道

札幌支店 札幌市中央区大通西四丁目6番地1 (011)241-9291

宮の沢支店 札幌市西区発寒6条11丁目1番1号 (011)213-7370

旭川支店 旭川市四条通九丁目1704番地の2 (0166)23-9111

青森県

八戸支店 八戸市大字八日町25番地 (0178)43-5121

青森支店 青森市新町二丁目5番11号 (017)777-6221

弘前支店 弘前市大字代官町26番地の1 (0172)34-3240

岩手県

盛岡支店 盛岡市中央通二丁目2番1号 (019)624-3221

宮城県

仙台支店 仙台市青葉区中央三丁目2番1号 (022)225-8541 土日

仙台南支店 仙台市太白区長町八丁目22番1号 (022)246-3711 土日

仙台泉中央支店 仙台市泉区泉中央一丁目23番地の5 (022)371-3113 土日

福島県

福島支店 福島市大町3番30号 (024)522-4175

郡山支店 郡山市中町14番29号 (024)932-6400 土日

いわき支店 いわき市平字一丁目16番地 (0246)23-1051

郡山北支店 郡山市桑野三丁目12番38号 (024)922-6800 土日

郡山南支店 郡山市安積荒井二丁目57番地 (024)946-0211 土日

新潟県

新潟支店 新潟市中央区万代四丁目1番2号 (025)243-5041

東京都

東京支店 東京都中央区京橋三丁目13番1号 (03)3567-8411

インターネット

あきぎんこまち支店 ☎(0120)117-075(平日9:00~17:00)

ローンプラザ・保険プラザ

本店 秋田市山王三丁目2番1号 本店営業部1F ☎(0120)804-874

東中央 秋田市広面字谷地田89番地1 秋田東中央支店内 ☎(0120)804-701

大館 大館市片山町二丁目3番12号 大館西支店内 ☎(0120)804-540

能代 能代市字寿域長根54番地の13 能代南支店内 ☎(0120)804-778

大曲 大仙市大曲須和町一丁目1番3号 大曲支店内 ☎(0120)804-654

横手 横手市条里一丁目12番21号 横手条里支店内 ☎(0120)804-225

本荘 由利本荘市中梵天101番地の1 本荘東支店内 ☎(0120)804-323

営業時間(本店・東中央)

平日9:00~16:00(水曜日を除く)、土曜・日曜9:00~16:00
※水曜、祝日、12月31日~1月3日は休業

営業時間(上記以外)

平日9:00~19:00、土曜・日曜10:00~16:00
※祝日、12月31日~1月3日は休業

サービスセンターほか

お客様サービスセンター ☎(0120)001-260(平日9:00~17:00)

(あきぎん)スマートネクスト受付センター ☎(0120)723-860(7:00~23:00)

ダイレクトバンキングセンター ☎(0120)889-186(平日9:00~17:00)

インターネットバンキングセンター ☎(0120)599-506(平日9:00~17:00)

クレジットカードセンター ☎(0120)288-063(24時間)

E B セ ン タ ー ☎(0120)288-956(平日9:00~17:00)
☎(0120)646-310(平日9:00~17:00)

A T M サービスセンター ☎(0120)886-672(24時間)

(一財)秋田経済研究所 (018)863-5561(平日9:00~17:00)

外開…外貨両替取扱店

土…土曜日稼働キャッシュサービスコーナー
(土曜日が祝日でもご利用いただけます。)

日…日曜日・祝日・振替休日稼働キャッシュサービスコーナー

★…休日20時まで稼働キャッシュサービスコーナー

金…通帳繰越機能付ATM設置コーナー

店舗ネットワーク

(平成30年7月17日現在)

店 舗	本支店	96
	出張所	1
	インターネット	1
	計	98
店舗外	キャッシュサービスコーナー	173

秋田市

本店・八橋エリア		
本店営業部	秋田市山王三丁目2番1号	(018)863-1212 外開 土日★
八橋支店	秋田市八橋本町三丁目19番26号	(018)866-0161 土日★
秋田市役所支店	秋田市山王一丁目1番1号(秋田市庁舎内)	(018)862-3623
県庁支店	秋田市山王四丁目1番1号(秋田県庁舎内)	(018)860-3574 外開
山王・割山エリア		
山王支店	秋田市山王六丁目3番16号	(018)824-3211 土日★
割山支店	秋田市新屋勝平町2番19号	(018)823-3788 土日
大町支店	秋田市大町二丁目4番44号	(018)823-3131 土日
秋田駅前支店	秋田市中通四丁目5番6号	(018)833-8336 外開 土日
南通りエリア		
南通り支店	秋田市中通六丁目3番15号	(018)832-4167 土
楢山支店	秋田市南通みその町7番18号	(018)834-5745 土日
馬口労町支店	秋田市旭南三丁目5番3号	(018)823-3165 土日
新屋支店	秋田市新屋扇町12番29号	(018)828-2233 土日
泉・寺内エリア		
泉中央支店	秋田市泉中央一丁目3番8号	(018)864-7421 土日★
泉支店	秋田市泉南三丁目17番23号	(018)863-2621 土日
寺内支店	秋田市寺内堂ノ沢三丁目1番12号	(018)845-6556 土日
外旭川支店	秋田市外旭川八柳三丁目14番52号	(018)868-4111 土日★
広面支店	秋田市広面字蓮沼93番地	(018)835-8551 土日
秋田緑エリア		
秋田東中央支店	秋田市広面字谷地89番1	(018)836-5522 外開 土日★
手形支店	秋田市手形字山崎160番1	(018)834-2171 土日
桜支店	秋田市桜二丁目16番12号	(018)834-1171 土日
手形北支店	秋田市手形字上川原13番地の1	(018)833-6831 土日
卸町支店	秋田市茨島四丁目7番26号	(018)862-1751 土日
牛島支店	秋田市牛島東一丁目11番1号	(018)834-4531 土
御野場支店	秋田市仁井田本町五丁目11番3号	(018)839-0641 外開 土日★
御所ニュータウン支店	秋田市御所野地蔵田二丁目1番50号	(018)826-1771 土日★
※日曜営業中(10:00~16:00)		
土崎エリア		
土崎支店	秋田市土崎港中央三丁目3番11号	(018)845-0101 外開 土日★
将軍野支店	秋田市土崎港東二丁目11番40号	(018)846-4620 土日
港北支店	秋田市土崎港北二丁目17番71号	(018)846-3001 土日★
河辺支店	秋田市河辺和田字北條ヶ崎12番地の4	(018)882-2011 土日
雄和支店	秋田市雄和妙法字上大部128番地の2	(018)886-2288 土日

潟上市

追分支店	潟上市天王字追分20番地の1	(018)873-5455 土日
天王支店	潟上市天王字二田219番地の113	(018)878-9211 土日
大久保支店	潟上市昭和久保字北川境3番地の10	(018)877-2122 土日

男鹿市

男鹿支店	男鹿市船川港船川字栄町27番地	(0185)23-3141 外開 土日★
北浦出張所	男鹿市北浦北浦字北浦100番地	(0185)33-2135 土
船越支店	男鹿市船越字船越292番地	(0185)35-2211 土日

南秋田郡

五城目支店	南秋田郡五城目町字下夕町229番地	(018)852-3120 外開 土日
大湯支店	南秋田郡大湯村字中央2番地の12	(0185)45-2871 土

能代市

能代支店	能代市柳町1番18号	(0185)52-7131 外開 土日★
能代南支店	能代市字寿域長根54番地の13	(0185)54-6600 土日
二ツ井支店	能代市二ツ井町字三千苅80番1	(0185)73-3026 土日

山本郡

鹿渡支店	山本郡三種町鹿渡字片かり橋236番	(0185)87-3115 土日
八森支店	山本郡八峰町八森字中浜60番地の3	(0185)77-3111 土日
藤里支店	山本郡藤里町藤琴字藤琴51番地	(0185)79-1115 土

北秋田市

鷹巣支店	北秋田市花園町2番25号	(0186)62-1451 外開 土日★
阿仁合支店	北秋田市阿仁銀山字下新町33番地	(0186)82-3210 土

大館市

大館・比内エリア		
大館支店	大館市字大町19番地	(0186)42-2255 外開 土日
比内支店	大館市比内町扇田字上扇田80番地の3	(0186)55-2525 土日
大館駅前支店	大館市御成町二丁目18番38号	(0186)42-1950 土日★
大館西支店	大館市片山町二丁目3番12号	(0186)49-3151 土日
田代支店	大館市早口字上野45番地の10	(0186)54-3355 土日

鹿角市

花輪支店	鹿角市花輪字下花輪1番地の1	(0186)23-3003 外開 土日★
毛馬内支店	鹿角市十和田毛馬内字毛馬内121番地の1	(0186)35-3041 土日
大湯支店	鹿角市十和田大湯字中田10番地の13	(0186)37-2230 土日

鹿角郡

小坂支店	鹿角郡小坂町小坂釜山字栗平25番5	(0186)29-2121 土日
------	-------------------	------------------

大仙市

大曲南エリア		
大曲支店	大仙市大曲須和町一丁目1番3号	(0187)63-1321 外開 土日★
角間川支店	大仙市角間川町字東本町70番地	(0187)65-2211 土日
大曲駅前支店	大仙市大曲通町7番15号	(0187)63-1315 土日★
協和支店	大仙市協和境字野田92番地	(018)892-3114 土日
刈和野支店	大仙市刈和野字本町5番地(大仙市西仙北庁舎内)	(0187)75-1005
神宮寺支店	大仙市神宮寺字本郷野76番地の9	(0187)72-3111 土日
長野支店	大仙市長野字柳田48番地	(0187)56-4116 土日

ATM業務提携

(平成30年6月30日現在)

● お引出し手数料無料の金融機関

 <p>秋田信用金庫 羽後信用金庫 秋田県信用組合 JAバンクあきた</p>	 <p>青森銀行 岩手銀行</p>	 <p>北海道銀行</p>
 <p>東邦銀行</p>		 <p>山形銀行</p>

サービス内容／お引出し・お振込・残高照会

■時間外利用、お振込には各金融機関所定の手数料がかかります。

■ATMの営業時間は、金融機関、ATMコーナーによって異なります。詳しくは、各金融機関のホームページ等によりご確認ください。

● 当行キャッシュカードで全国のコンビニ・ショッピングセンター等のATMがご利用いただけます

24時間ご利用いただけます			 <p>イオン銀行 (イオン、マックスバリュ等に設置)</p>
 <p>ローソンATM</p>	 <p>イーネットATM (ファミリーマート等に設置)</p>	 <p>セブン銀行ATM (セブン-イレブン等に設置)</p>	
 <p>BankTime (秋田県内のサークルKサンクス、ファミリーマートに設置)</p>			

サービス内容／お引出し・お預入れ・お振込(セブン銀行、バンクタイムATMを除く)・残高照会

■ご利用には所定の手数料がかかります。(残高照会を除く) ■バンクタイムとの提携は、秋田県内のATMに限ります。

■ATMの営業時間は、提携機関、ATMコーナーによって異なります。詳しくは、各機関のホームページ等によりご確認ください。



「とくだね倶楽部」で手数料がお得に!

「とくだね倶楽部」とは?

入会金、年会費は **無料!**

ポイントが増えれば **特典が増える!**

「とくだね倶楽部」は、当行とのお取引内容をポイントに換算し、ポイント合計によって特典が追加されるポイントサービスです。

ATMの利用手数料をはじめ、各種手数料や金利がお得になるほか、カタログギフトのプレゼントなどもご用意しております。入会金、年会費等は一切かかりません。窓口、ATMで入会およびポイント確認ができます。

例えば...

- ・給与振込 **5点**
- ・Only One クレジット **2点**
- ・公共料金 **3つで3点**
(電気・ガス・水道)
- 合計 10点**

カタログギフト
5千円相当
プレゼント(年1回)

貸金庫手数料などの割引

振込手数料割引
(当行ATM・インターネットバンキングによる振込の場合)

コンビニ等ATM利用手数料割引

当行ATM時間外手数料が無料

ローン金利の引下げ(点数によって「引下げ率」アップ)

3点~ ステージ 1	10点~ ステージ 2	18点~ ステージ 3	23点~ プレミアム ステージ
------------------	-------------------	-------------------	-----------------------

※詳しくは、当行ホームページまたは窓口でご確認いただけます。

ATMネットワーク

店舗外キャッシュサービスコーナー (平成30年7月17日現在)

土…土曜日稼働キャッシュサービスコーナー(土曜日が祝日でもご利用いただけます)
 日…日曜日・祝日・振替休日稼働キャッシュサービスコーナー
 ★…休日20時まで稼働キャッシュサービスコーナー

秋田市(山王・大町・川尻地区)	
秋田県庁舎	
秋田県庁第二庁舎	
秋田県地方総合庁舎	
市町村会館	
社会福祉会館	土日
市立秋田総合病院	土
ドン・キホーテ秋田店	土日★
いとく新国道店	土日★
サンライフ秋田	土日
いとく川尻店	土日★
マルダイ八橋店	土日★
秋田市水道局	
秋田魁新報社	
秋田プライウッド前	土
秋田朝日放送前	土

秋田市(秋田駅前・中通地区)	
トピコ(秋田駅ビル1F)	土日
トピコ第2(2F)	土日
秋田中央ビルディング(秋田西武)	土日★
フォンテAKITA	土日★
秋田市民市場	土
脳研センター前	土日
木内	土
なかいち	土日★
中通病院	土
イオン秋田中央店	土日★

秋田市(秋田駅東地区)	
秋田大学	
いとく秋田東店	土日
マルダイ広面店	土日
グランマート手形店	土日
秋田拠点センターアルヴェ	土日
秋田大学医学部附属病院	土
マックスバリュ広面店	土日★
ノースアジア大学	
赤十字病院	土

秋田市(牛島・御野場・御所野地区)	
マルダイ新牛島店	土日★
大住	土日
イオン御所野店	土日★
イオンモール秋田	土日★
東北フジクラ	
スーパーセンターアマノ御所野店	土日

秋田市(茨島・新屋地区)	
イオンタウン茨島パワーセンター	土日
秋田卸センター	土日
ナイス割山店	土日
秋田公立美術大学	土
新屋元町	土

秋田市(泉・寺内・土崎地区)	
グランマート泉店	土日★
泉ハイタウン	土日
中央市場	土
ナイス外旭川店	土日
グランマートサンフェスタ店	土日
いとく自衛隊通店	土日★
ナイス土崎店	土日
JR土崎工場前	土
陸上自衛隊秋田駐屯地	土
イオン土崎港店	土日★
いとく土崎みなと店	土日★
マルダイ土崎店	土日
県立大学秋田キャンパス	
飯島	土日★

秋田市(河辺・雄和地区)	
秋田空港	土日
国際教養大学	土日

潟上市	
潟上市役所	
マックスバリュ天王店	土日
テラタ天王店	土日

男鹿市	
男鹿みなと市民病院	
いとく男鹿店	土日
マックスバリュ男鹿店	土日★
スーパーセンターアマノ男鹿店	土日

南秋田郡	
井川町役場前	土
井川さくら駅	土日
スーパーセンターアマノ井川店	土日
イオンスーパーセンター五城目店	土日★

能代市	
いとく通町店	土日
イオン能代店	土日
能代駅前	土日
能代市役所	
能代工業団地	土
テラタ向能代店	土日
いとく能代北店	土日★
ザ ビッグ能代長崎店	土日
ショッピングタウンアクロス能代	土日
テラタ南バイパス店	土日
島田病院	
山本地方総合庁舎内	
能代山本医師会病院	土日
いとくニツ井ショッピングセンター	土日

山本郡	
山本総合支所	土
三種町本庁	土日
八峰町役場	土

北秋田市	
いとく鷹巣南店	土日
北秋田地方総合庁舎内	
たかのすモール	土日

大館市	
大館市役所	
ザ ビッグ大館南店	土日
大館市立総合病院	土
いとく大館ショッピングセンター	土日
イオンスーパーセンター大館店	土日★
いとく樹海店	土日
西大橋	土日
ザ ビッグ釈迦内店	土日★
いとく大館東店	土日★
イオンタウン大館西	土日
秋田労災病院	
大館二井田工業団地	土日
比内総合支所	土日

鹿角市	
鹿角市役所	
鹿角地方総合庁舎内	
いとく花輪店	土日
いとく鹿角ショッピングセンター	土日★

大仙市	
大仙市役所	
イーストモールタカヤナギ店	土日
よねや大曲ショッピングセンター	土日
イオンモール大曲	土日★
グランマート飯田店	土日
バザール大曲店	土日
ツルハドラッグ若竹町店	土日★
仙北地方総合庁舎内	
パワー大曲店	土日
グランマート中通店	土日
大曲南	土日
リハビリテーション・精神医療センター	
マックスバリュ刈和野店	土日
南外総合支所	土
イオン中仙店	土日★

仙北市	
市立角館総合病院	
ワンダーモールタカヤナギ	土日★
よねや角館店	土日★
仙北市西木庁舎	土

仙北郡	
美郷町南行政センター	土
美郷町役場	土
イオンスーパーセンター美郷店	土日★

横手市	
平鹿地方総合庁舎内	
よこてイースト	土日★
よねや南店	土日★
よねやハッピーモール	土日★
横手西	土日
横手卸センター	土
バザール横手店	土日★
グランマート婦気店	土日
イオン横手店	土日★
イオンスーパーセンター横手南店	土日★
スーパーモールラッキー	土日
グランマート十文字店	土日
スーパーセンタートラスト雄物川店	土日

湯沢市	
湯沢市役所	土日
よねや千石大橋店	土日
湯沢南	土日
雄勝地方総合庁舎内	
イオンスーパーセンター湯沢店	土日★
グランマート湯沢インター店	土日★
バザール湯沢店	土日★
バザール横堀店	土日★

雄勝郡	
町立羽後病院	
西馬音内ショッピングセンター	土日
端縫いの郷	土日★

由利本荘市	
由利本荘市役所	
由利地方総合庁舎内	
マックスバリュ本荘店	土日
グランマート一番塚店	土日★
グランマート本荘南店	土日
カダレ	土日
マックスバリュ石脇店	土日
県立大学本荘キャンパス	
秋田新電元	
イオンスーパーセンター本荘店	土日★
由利工業	
心身障害者コロニー	
マックスバリュ新西目店	土日★
亀田	土
マックスバリュ矢島店	土日

にかほ市	
マックスバリュにかほ店	土日
にかほ市象潟庁舎	

福島県郡山市	
日大工学部管理棟	



AKITA BANK REPORT 2018